

# 2024年6月 中2以下保護者会

- ①大学入試速報
- ②高校入試2023～2024
- ③お家で意識してほしいこと

進学塾寺子屋本楽寺

# 大学入試最新情報

## 大学入試のトレンド

- ①高校入試への影響
- ②中学のテストへの影響＋現在の生徒状況
- ③小学校は・・・

## 現在は、教育の大変革期

- ①保護者の「」のプラスとマイナス
- ②「」そのものが変化してきている

⇒ 保護者自身の知をアップデートする

# 現高3から、大学入試科目が変わります

## ■ 共通テストの科目の変化

2024年度まで			2025年度から		
教科	科目	試験時間	教科	科目	試験時間
国語	『国語』	80分	国語	『国語』	90分
地理歴史	『世界史A』『世界史B』 『日本史A』『日本史B』 『地理A』『地理B』	1科目選択 60分 2科目選択 130分 (うち解答時間120分)	地理歴史	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』	1科目選択 60分 2科目選択 130分 (うち解答時間120分)
	公民	『現代社会』『倫理』 『政治・経済』 『倫理, 政治・経済』		『地理総合, 歴史総合, 公共』 ※いずれか2科目の内容を選択解答 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	
数学	① 『数学Ⅰ』 『数学Ⅰ・数学A』	70分	数学	① 『数学Ⅰ』 『数学Ⅰ, 数学A』	70分
	② 『数学Ⅱ』 『数学Ⅱ・数学B』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	60分		② 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 ※数学B・数学Cについては各2項目出題のうち3項目を選択解答	70分
理科	① 『物理基礎』『化学基礎』 『生物基礎』『地学基礎』	1科目選択 60分 2科目選択 130分 (うち解答時間120分)	理科	『物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎』 ※いずれか2科目の内容を選択解答 『物理』『化学』『生物』『地学』	1科目選択 60分 2科目選択 130分 (うち解答時間120分)
	② 『物理』『化学』 『生物』『地学』				
外国語	『英語』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	80分 【リスニング】60分 (うち解答時間30分)	外国語	『英語』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	80分 【リスニング】60分 (うち解答時間30分)
	情報	『情報Ⅰ』		60分	

\* 赤文字の科目は2022年11月9日に試作問題が公表された試験科目

## ■ 2025年度共通テスト以降 地理歴史・公民の詳細情報

※時間割は、地理歴史・公民で1つ。6科目から最大2科目選択。

※『公共, 倫理』と『公共, 政治・経済』を組み合わせでの選択は不可。

※『地理総合, 歴史総合, 公共』は、いずれか2科目の内容の問題を選択解答。

※『地理総合, 歴史総合, 公共』で選択解答した問題の科目と、同一名称を含む科目を組み合わせでの選択は不可。

例：『地理総合, 歴史総合, 公共』で『地理総合』と『公共』の問題を選択した場合、その名称を含む『地理総合, 地理探究』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』を選択できない。

## ■ 2025年度共通テスト以降 数学の詳細情報

※グループ①からは1科目選択。グループ①と②の時間割は別々。

※数学B、数学Cについては各々2項目(数学B：数列、統計的な推測／数学C：ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)のうち、3項目を選択解答。

※『簿記・会計』『情報関係基礎』を出題しない。

# 数学は単元そのものが激変

## 【資料1】 数学新課程の科目内容

数学Ⅰ (3単位)	数学A (2単位選択)
<p>(1) 数と式  <ul style="list-style-type: none"> <li>数と集合</li> <li>式</li> </ul> </p> <p>(2) 図形と計量  <ul style="list-style-type: none"> <li>三角比</li> <li>図形の計量</li> </ul> </p> <p>(3) 二次関数  <ul style="list-style-type: none"> <li>二次関数とそのグラフ</li> <li>二次関数の値の変化</li> </ul> </p> <p>(4) データの分析  <ul style="list-style-type: none"> <li>データの散らばり</li> <li>データの相関</li> <li>仮説検定の考え方</li> </ul> <p>〔課題学習〕</p> </p>	<p>(1) 図形の性質  <ul style="list-style-type: none"> <li>平面図形</li> <li>空間図形</li> </ul> </p> <p>(2) 場合の数と確率  <ul style="list-style-type: none"> <li>場合の数</li> <li>確率</li> </ul> </p> <p>(3) 数学と人間の活動  <ul style="list-style-type: none"> <li>数量や図形と人間の活動</li> <li>遊びの中の数学</li> </ul> <p>〔課題学習〕</p> </p>
<p>数学Ⅱ (4単位)</p>	<p>数学B (2単位選択)</p>
<p>(1) いろいろな式  <ul style="list-style-type: none"> <li>式</li> <li>等式と不等式の証明</li> <li>高次方程式など</li> </ul> </p> <p>(2) 図形と方程式  <ul style="list-style-type: none"> <li>直線と円</li> <li>軌跡と領域</li> </ul> </p> <p>(3) 指数関数・対数関数  <ul style="list-style-type: none"> <li>指数関数</li> <li>対数関数</li> </ul> </p> <p>(4) 三角関数  <ul style="list-style-type: none"> <li>角の拡張</li> <li>三角関数</li> <li>三角関数の加法定理</li> </ul> </p> <p>(5) 微分・積分の考え  <ul style="list-style-type: none"> <li>微分の考え</li> <li>積分の考え</li> </ul> <p>〔課題学習〕</p> </p>	<p>(1) 数列  <ul style="list-style-type: none"> <li>数列とその和</li> <li>漸化式と数学的帰納法</li> </ul> </p> <p>(2) 統計的な推測  <ul style="list-style-type: none"> <li>確率分布</li> <li>正規分布</li> <li>統計的な推測</li> </ul> </p> <p>(3) 数学と社会生活  <ul style="list-style-type: none"> <li>数理的な問題解決</li> </ul> <p>〔課題学習〕</p> </p>
<p>数学Ⅲ (3単位)</p>	<p>数学C (2単位選択)</p>
<p>(1) 極限  <ul style="list-style-type: none"> <li>数列の極限</li> <li>関数とその極限</li> </ul> </p> <p>(2) 微分法  <ul style="list-style-type: none"> <li>導関数</li> <li>導関数の応用</li> </ul> </p> <p>(3) 積分法  <ul style="list-style-type: none"> <li>不定積分と定積分</li> <li>いろいろな関数の積分</li> <li>積分の応用</li> </ul> <p>〔課題学習〕</p> </p>	<p>(1) ベクトル  <ul style="list-style-type: none"> <li>平面上のベクトル</li> <li>空間座標とベクトル</li> </ul> </p> <p>(2) 平面上の曲線と複素数平面  <ul style="list-style-type: none"> <li>平面上の曲線</li> <li>複素数平面</li> </ul> </p> <p>(3) 数学的な表現の工夫  <ul style="list-style-type: none"> <li>数学的な表現の意義やよさ</li> </ul> <p>〔課題学習〕</p> </p>

数学Aから一部移行。

四分位範囲、箱ひげ図は中学校へ移行。仮説検定の考え方、用語「外れ値」は新規。

期待値は数学Bから移行。頻度確率は新規。

数学活用から移行。整数の約数や倍数、ユークリッドの互除法や二進法を扱う。

正規分布を用いた区間推定及び仮説検定の方法を扱う。用語「有意水準」を扱う。

数学Bから移行。

数学Ⅲから移行。

# 新設された科目「情報」

【資料1】 国立大学2025年度一般選抜  
共通テスト『情報Ⅰ』の利用予定

課す		選抜によって異なる
点数化なし		
東北大学、秋田大学、山形大学、福島大学、筑波大学、東京大学、新潟大学、静岡大学、名古屋大学、三重大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、岡山大学、熊本大学等 54大学	北海道大学、徳島大学、香川大学 3大学	岩手大学、お茶の水女子大学、信州大学、富山大学、金沢大学、鳥取大学、島根大学、山口大学、愛媛大学、九州大学等 22大学
<b>68%</b>	<b>4%</b>	<b>28%</b>

2023年11月2日現在

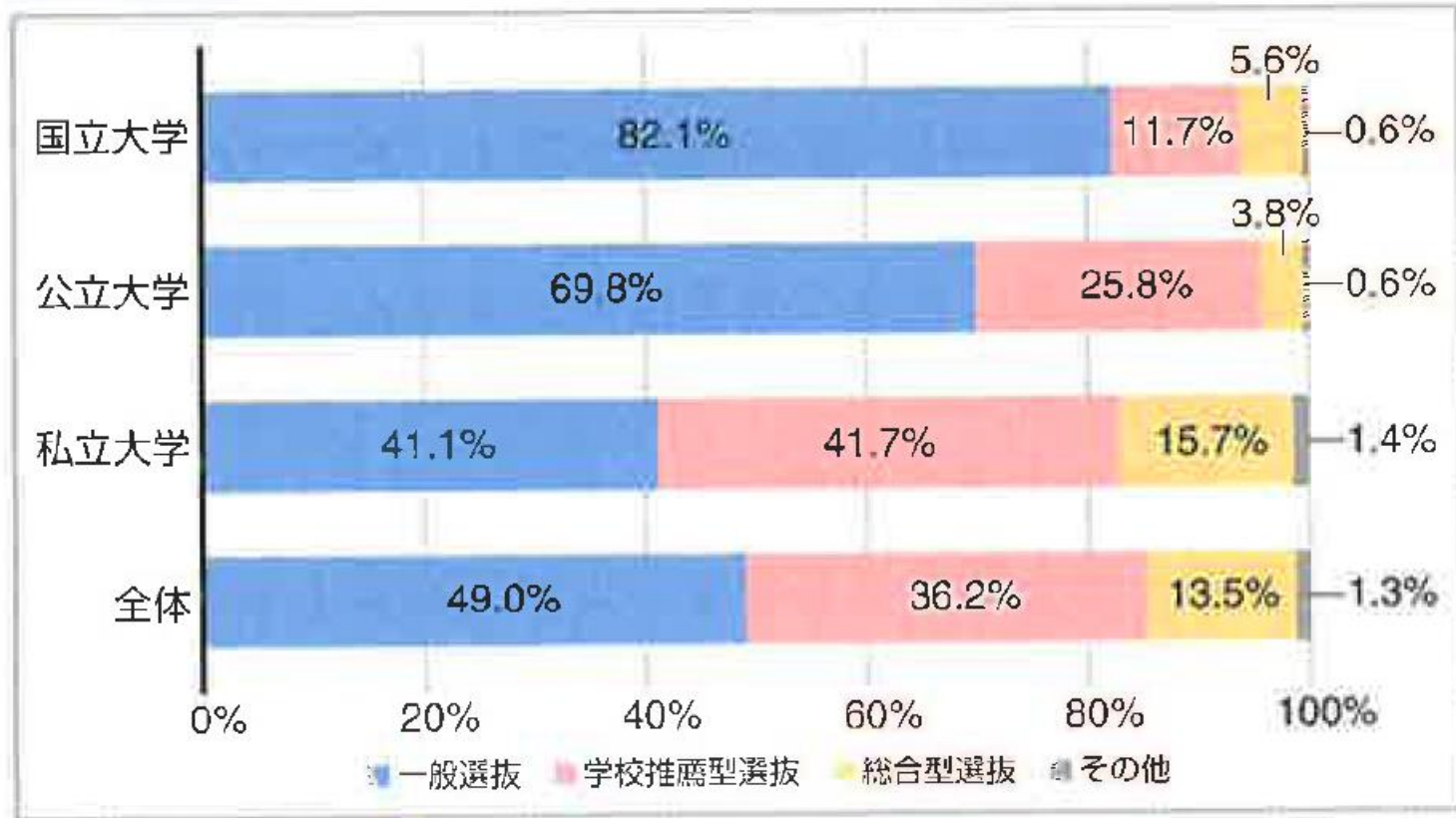
【資料2】 私立大学2025年度共通テスト利用入試の例

大学	学部・学科	方式	共通テスト利用教科・科目	得点
学習院大学	文学部・英語英米文化学科	3教科型	国語	150
			外国語(英語のみ)	150
			1科目選択(地歴・公・数・理・情)	100
明治大学	国際日本学部	3科目方式	国語	200
			外国語(英語のみ)	200
			1科目選択(地歴・公・数・理・情)	200
		5科目方式	国語	200
			外国語(英語のみ)	200
			数学(数学Ⅰ、数学Aのみ)	200
京都産業大学	経済学部	3科目型	外国語	150
			1科目選択(国・数)	150
			1科目選択(地歴・公・理・情)	100
	生命科学部	4科目型	外国語	200
			2科目選択(数・情)	200
			理	200

- ①国公立大は配点は大学で異なる
- ②私立大は選択制 or 配点高め

# 大学入試方式が激変

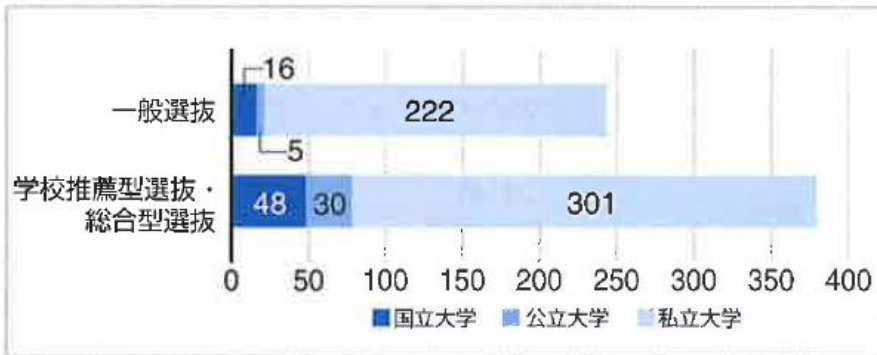
【資料1】 2022年度国公立大別入学者選抜方式割合



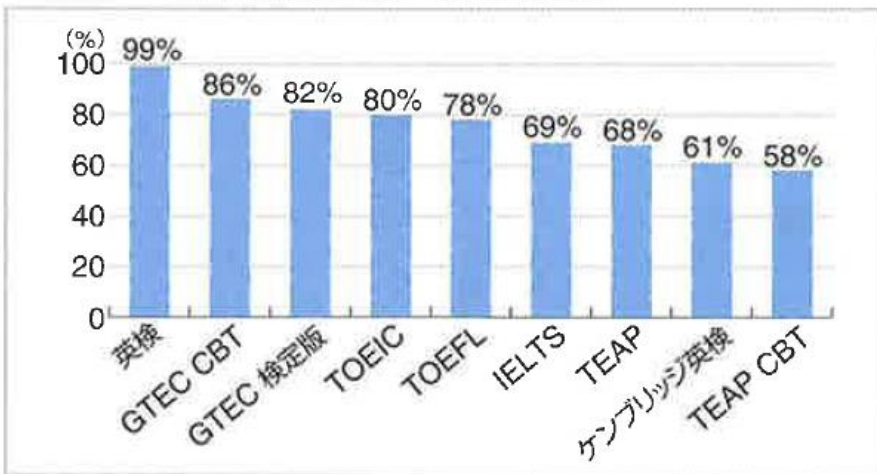
学校推薦型＝評定(3.5～5.0)＋志願理由(＋学力)  
理系学部における女子枠・女子大工学部新設

# 推薦型・総合型での英語資格試験状況

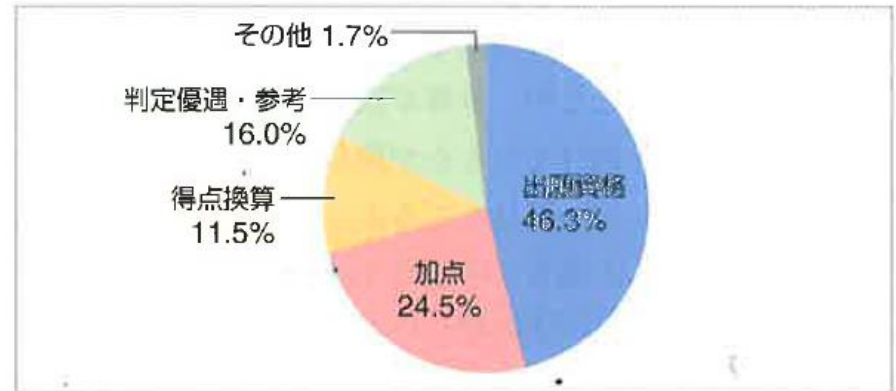
【資料2】 2022年度入試 英語資格・検定試験利用大学数比較



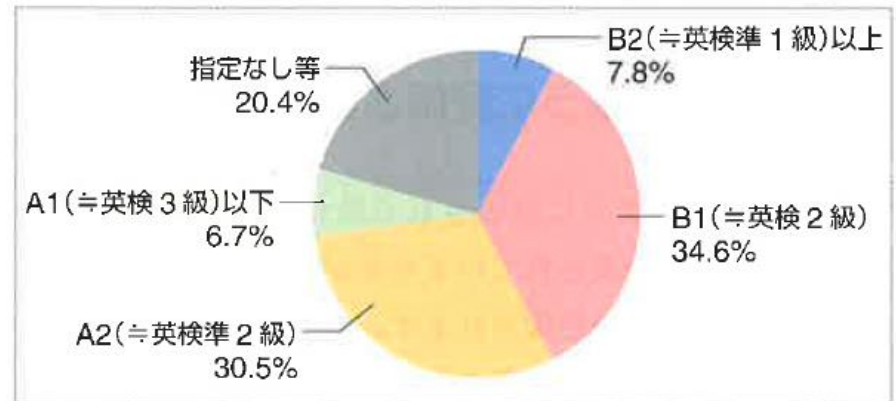
【資料3】 2022年度入試 英語資格・検定試験の採用率 (学校推薦型選抜・総合型選抜)



【資料4】 2022年度入試 英語資格・検定試験の利用方法 (学校推薦型選抜・総合型選抜)



【資料5】 2022年度入試 利用できる英語資格・検定試験の最も易しいレベル (学校推薦型選抜・総合型選抜)



英検2級以上の英語力がなければセンター試験すらアウト

# 小まとめ：大学入試の変化＝情報戦

- ①個別試験数学の出題範囲  
数A「整数」、数B「統計的な推測」
- ②「情報Ⅰ」の配点
- ③「地理総合、歴史総合、公共」の利用可否
- ④英語リスニングの配点・の有無
- ⑤そもそも、どの入試形式を狙うのか？



# 数学①

1:

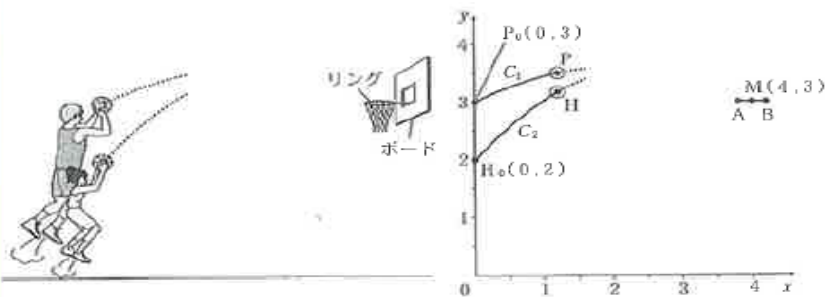
# と数学

## 2: 読解力が前提中の前提

### 2023年度大学入学共通テスト『数学Ⅰ・数学A』第2問

(2) 太郎さんと花子さんは、バスケットボールのプロ選手の中には、リングと同じ高さでシュートを打てる人がいることを知り、シュートを打つ高さによってボールの軌道がどう変わるかについて考えている。

二人は、図1のように座標軸が定められた平面上に、プロ選手と花子さんがシュートを打つ様子を真横から見た図をかき、ボールがリングに入った場合について、後の仮定を設定して考えることにした。長さの単位はメートルであるが、以下では省略する。



参考図

図 1

#### 仮定

- 平面上では、ボールを直径0.2の円とする。
- リングを真横から見たときの左端を点A(3.8, 3)、右端を点B(4.2, 3)とし、リングの太さは無視する。
- ボールがリングや他のものに当たらずに上からリングを通り、かつ、ボールの中心がABの中点M(4, 3)を通る場合を考える。ただし、ボールがリングに当たるとは、ボールの中心とAまたはBとの距離が0.1以下になることとする。
- プロ選手がシュートを打つ場合のボールの中心を点Pとし、Pは、はじめに点P<sub>0</sub>(0, 3)にあるものとする。また、P<sub>0</sub>, Mを通る、上に凸の放物線をC<sub>1</sub>とし、PはC<sub>1</sub>上を動くものとする。
- 花子さんがシュートを打つ場合のボールの中心を点Hとし、Hは、はじめに点H<sub>0</sub>(0, 2)にあるものとする。また、H<sub>0</sub>, Mを通る、上に凸の放物線をC<sub>2</sub>とし、HはC<sub>2</sub>上を動くものとする。
- 放物線C<sub>1</sub>やC<sub>2</sub>に対して、頂点のy座標を「シュートの高さ」とし、頂点のx座標を「ボールが最も高くなるときの地上の位置」とする。

(1) 放物線C<sub>1</sub>の方程式におけるx<sup>2</sup>の係数をaとする。放物線C<sub>1</sub>の方程式は

$$y = ax^2 - \boxed{\text{キ}} ax + \boxed{\text{ク}}$$

と表すことができる。また、プロ選手の「シュートの高さ」は

$$- \boxed{\text{ケ}} a + \boxed{\text{コ}}$$

解答 キ…4 ク…3 ケ…4 コ…3

# 数学②

1:

と

の理解

## 2: 社会的テーマの理解

### 大学入学共通テスト試作問題『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』第5問

#### 第5問 (選択問題) (配点: 16)

以下の問題を解答するにあたっては, 必要に応じて 15 ページの正規分布表を用いてもよい。

花子さんは, マイクロプラスチックと呼ばれる小さなプラスチック片(以下, MP) による海洋中や大気中の汚染が, 環境問題となっていることを知った。花子さんたち 49 人は, 面積が  $50 \text{ a}$  (アール) の砂浜の表面にある MP の個数を調べるため, それぞれが無作為に選んだ  $20 \text{ cm}$  四方の区画の表面から深さ  $3 \text{ cm}$  までをすくい, MP の個数を研究所で数えてもらうことにした。そして, この砂浜の 1 区画あたりの MP の個数を確率変数  $X$  として考えることにした。

このとき,  $X$  の母平均を  $m$ , 母標準偏差を  $\sigma$  とし, 標本 49 区画の 1 区画あたりの MP の個数の平均値を表す確率変数を  $\bar{X}$  とする。

花子さんたちが調べた 49 区画では, 平均値が 16, 標準偏差が 2 であった。

(1) 砂浜全体に含まれる MP の全個数  $M$  を推定することにする。

花子さんは, 次の方針で  $M$  を推定することとした。

#### 方針

砂浜全体には  $20 \text{ cm}$  四方の区画が 125000 個分あり,  $M = 125000 \times m$  なので,  $M$  を  $W = 125000 \times \bar{X}$  で推定する。

確率変数  $\bar{X}$  は, 標本の大きさ 49 が十分に大きいので, 平均  $\boxed{\text{ア}}$ , 標準偏差  $\boxed{\text{イ}}$  の正規分布に近似的に従う。

そこで, 方針に基づいて考えると, 確率変数  $W$  は平均  $\boxed{\text{ウ}}$ , 標準偏差  $\boxed{\text{エ}}$  の正規分布に近似的に従うことがわかる。

このとき,  $X$  の母標準偏差  $\sigma$  は標本の標準偏差と同じ  $\sigma = 2$  と仮定すると,  $M$  に対する信頼度 95% の信頼区間は

$\boxed{\text{オカキ}} \times 10^4 \leq M \leq \boxed{\text{クケコ}} \times 10^4$  となる。

#### ア の解答群

- ①  $m$     ②  $4m$     ③  $7m$     ④  $16m$     ⑤  $49m$   
 ⑥  $X$     ⑦  $4X$     ⑧  $7X$     ⑨  $16X$     ⑩  $49X$

#### イ の解答群

- ①  $\sigma$     ②  $2\sigma$     ③  $4\sigma$     ④  $7\sigma$     ⑤  $49\sigma$   
 ⑥  $\frac{\sigma}{2}$     ⑦  $\frac{\sigma}{4}$     ⑧  $\frac{\sigma}{7}$     ⑨  $\frac{\sigma}{49}$

#### ウ の解答群

- ①  $\frac{16}{49} m$     ②  $\frac{4}{7} m$     ③  $49m$     ④  $\frac{125000}{49} m$   
 ⑤  $125000m$     ⑥  $\frac{16}{49} \bar{X}$     ⑦  $\frac{4}{7} \bar{X}$     ⑧  $49\bar{X}$   
 ⑨  $\frac{125000}{49} \bar{X}$     ⑩  $125000\bar{X}$

#### エ の解答群

- ①  $\frac{\sigma}{49}$     ②  $\frac{\sigma}{7}$     ③  $49\sigma$     ④  $\frac{125000}{49} \sigma$   
 ⑤  $\frac{31250}{7} \sigma$     ⑥  $\frac{125000}{7} \sigma$     ⑦  $31250\sigma$     ⑧  $62500\sigma$   
 ⑨  $125000\sigma$     ⑩  $250000\sigma$

解答 ア…① イ…⑦ ウ…④ エ…⑤  
 オカキ…193 クケコ…207

# 英語①

■ 『英語(リーディング)』 総語数と構成

	総語数	大問数	実質 回答数	設問文
2020年度センター 試験〔筆記〕	約4400語	6題	48	日本語
2021年度共通テスト (リーディング)	約5500語	6題	39	英語
2022年度共通テスト (リーディング)	約6000語	6題	39	英語
2023年度共通テスト (リーディング)	約6000語	6題	40	英語

①高い英語理解力  
× 速読  
のスピードアップ

②高い読解力  
日本語でも理解できるかどうか。

③出題の工夫  
選択問題でも「書く力」  
を問うような問題

# 英語② 1:リスニングの放送は一回

## 2: テスト

### 2023年度大学入学共通テスト『英語(リスニング)』第5問

第5問 (配点 15) 音声は1回流れます。

第5問は問27から問33までの7問です。

最初に講義を聞き、問27から問32に答えなさい。次に続きを聞き、問33に答えなさい。状況、ワークシート、問い及び図表を読む時間が与えられた後、音声は流れます。

#### 状況

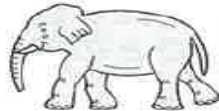
あなたは大学で、アジアゾウに関する講義を、ワークシートにメモを取りながら聞いています。

#### ワークシート

#### Asian Elephants

##### ◇ General Information

- Size: Largest land animal in Asia
- Habitats: South and Southeast Asia
- Characteristics: [ 27 ]



##### ◇ Threats to Elephants

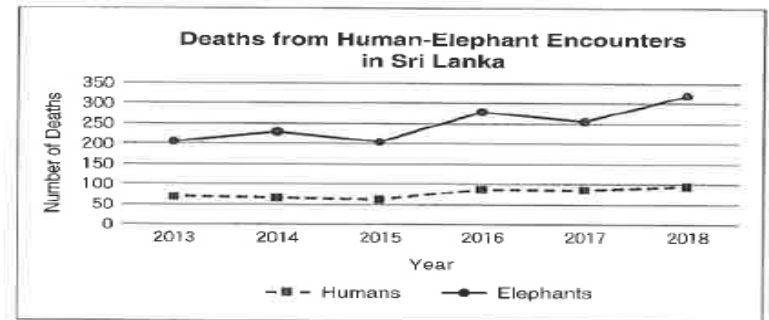
###### Threat 1: Illegal Commercial Activities

- using elephant body parts for accessories, [ 28 ], medicine
- capturing live elephants for [ 29 ]

###### Threat 2: Habitat Loss Due to Land Development

- a decrease in elephant [ 30 ] interaction
- an increase in human and elephant [ 31 ]

問33 グループの発表を聞き、次の図から読み取れる情報と講義全体の内容からどのようなことが言えるか、最も適切なものを、四つの選択肢(①~④)のうちから一つ選びなさい。 [ 33 ]



- ① Efforts to protect endangered animals have increased the number of elephants in Sri Lanka.
- ② Monitoring illegal activities in Sri Lanka has been effective in eliminating elephant deaths.
- ③ Sri Lanka has not seen an increase in the number of elephants that have died due to human-elephant encounters.
- ④ Steps taken to protect elephants have not produced the desired results in Sri Lanka yet.

### 「アジアゾウ」についての講義を聞き、ワークシートを完成させる!

サンプルは「アジアゾウ」についての講義が題材となった問題です。昨年同様、講義を聞き取ってワークシートを埋める問題や、内容一致の英文を選ぶ問題が出題されました。比較的聞き取りやすい音声スピードでしたが、一度に読まれる単語数は今回の『英語(リスニング)』の問題の中では最大(538語)。集中力を持続して聞き取る力が求められました。

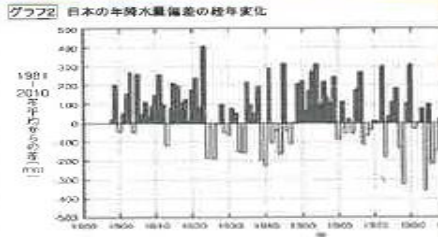
# 国語

## 1: 複数資料の読み込み。

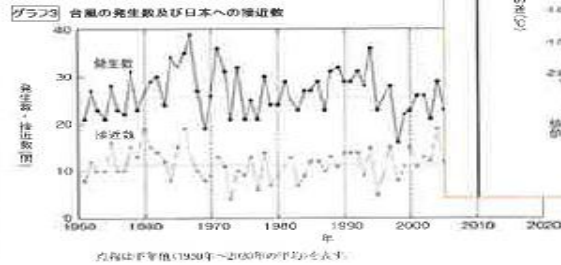
# 文

## 2: 現代的テーマの理解

### 大学入学共通テスト試作問題「国語」第A問

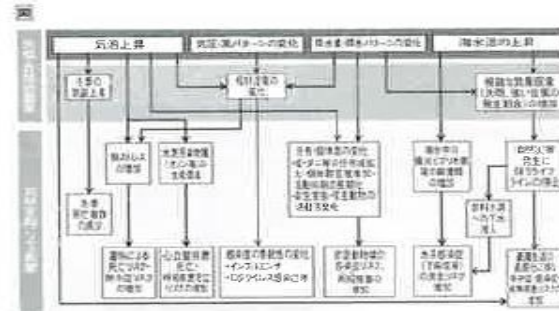


※グラフ1は気象庁の「気象庁発表資料」(気象庁発表)で、国内各地での年々の降水量と平均値との差を示している。最も多い年と最も少ない年の差を、その年の降水量偏差と呼ぶ。

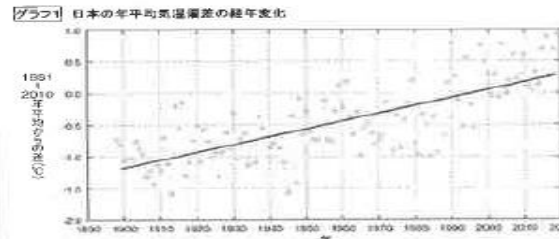


※図は年々値(1950年～2010年の平均)を示す。

※グラフ1～グラフ3は、気象庁「5年気象総括レポート2019(令和2年7月)」をもちに作成。



(写真) (図) 気象庁「気象庁発表資料(気象庁発表)」をもちに作成。



※図で示した値は、1951年以降の観測地点での年平均気温の偏差を示している。偏差とは観測地点間の年平均気温の差を指している。偏差は1951～2010年の年平均値。

【資料1】

【文章】 産業分野における、気候変動の影響について

①気候変動による気温上昇は熱ストレスを増加させ、熱中症リスクや死傷による死亡リスク、その他、呼吸器疾患等の様々な疾患リスクを増加させる。特に、空気に對して有害性が高い高熱を中心に、暑熱による熱死や熱射病増加傾向にあることが報告されている。年によってばらつきはあるものの、熱中症による死亡例も増加傾向にある。熱中症死亡者数は増加傾向にある。

②気候の上昇は感染症を媒介する節足動物の分布域、繁殖力増進、活動時期を拡大させる。感染症の移移も増え、国内での感染症が発生することが危惧される。これまでに人・畜畜がされていない北極圏部でもシトメガノカノウイルスの感染が確認され、日本固有ウイルスを媒介する外来種の感染リスクへの分布域拡大の可能性などが報告に指摘されている。

③外気の変化は、水系・食品媒介性感染症やインフルエンザのような感染症の流行パターンを突如させる。感染症増殖やウイルス感染、下痢症などの水系・食料媒介性感染症、インフルエンザや手足口病などの伝染性ウイルス・流行パターンの変化が新たに報告されている。

④河川や湖沼、大気中の様々な気象現象の増加に伴い、自然災害が発生すれば、河川の増水や洪水、土砂災害、森林火災、山火災、大気汚染の増加が懸念される。

⑤2030年までの短期的には、海面上昇は海面上昇やサンゴ礁・マングローブの浸食被害の増加に伴う相対湿度の増加が懸念される。これは海面上昇が減少することが予測されている。

⑥産業分野における、気候変動による健康面への影響の概略は、次の図に示す通りである。

注1) 熱中症——高温による熱中症の発生率の増加。  
 2) 熱射病——高温に起因する熱射病や死傷。  
 3) 熱死——高温による熱死の増加が懸念される。熱中症を併発した死亡例も増加が懸念される。  
 4) 感染症を媒介する節足動物——昆虫やダニ類など。  
 5) 水系・食料媒介性感染症——水系、食品を介して発生する感染症。

第A問 文の「資料1」(文章)と「資料2」(図)は、気象庁が発表している資料に基づいて作成されたものである。これらをもとに、後の問いに答えよ。(16点)

# 情報 1: 情報デザイン・プログラムの 2: 知識理解 + 読解力

## 大学入学共通テスト試作問題「情報 I」第1問

問4 次の文を読み、空欄 **ケ** ～ **サ** に入れるのに最も適当なものを、後の解答群のうちから一つずつ選べ。ただし、空欄 **コ**・**サ** は解答の順序は問わない。

情報を整理して表現する方法として、アメリカのリチャード・S・ワーマンが提唱する「究極の5つの帽子掛け」というものがある。これによれば、情報は無限に存在するが、次の5つの基準で情報の整理・分類が可能という。

- ・ 場所・・・物理的な位置を基準にする  
例：都道府県の人口、大学のキャンパスマップ
- ・ アルファベット・・・言語的な順番を基準にする（日本語なら五十音）  
例：辞書、電話帳
- ・ 時間・・・時刻の前後関係を基準にする  
例：歴史年表、スケジュール
- ・ カテゴリー・・・物事の差異により区別された領域を基準にする  
例：生物の分類、図書館の本棚
- ・ 階層（連続量）・・・大小や高低など数量的な変化を基準にする  
例：重要度順のToDoリスト、ファイルサイズの大きい順

この基準によれば、図4の「鉄道の路線図」は **ケ** を基準にして整理されており、図5のある旅行会社のWebサイトで提供されている「温泉がある宿の満足度評価ランキング」は **コ** と **サ** を基準に整理・分類されていると考えられる。

**ケ** ～ **サ** の解答群

- |         |           |      |
|---------|-----------|------|
| ① 場所    | ① アルファベット | ② 時間 |
| ③ カテゴリー | ④ 階層（連続量） |      |



図4 鉄道の路線図

○△※旅行社

○△※旅行社 ホテル・旅館 満足度評価ランキング

リゾートホテル     シティホテル     温泉がある宿  
 食事が人気の宿     隠れ宿     ペットが泊まれる宿

温泉がある宿の満足度評価ランキング 1～10位 前へ 次へ

順位	総合評価	ホテル・旅館(宿泊プラン)
1位	★★★★★	長野 △△温泉 ○○○館 1泊2日 ¥19,800
2位	★★★★★	神奈川 ◇◇温泉 ホテル△△△ 1泊2日 ¥25,000
3位	★★★★☆	群馬 ▽▽温泉 湯宿☆☆☆ 1泊2日 ¥19,500
4位	★★★★☆	大分 □□温泉 ◎◎◎館 1泊2日 ¥21,400
5位	★★★★☆	秋田 ○○温泉 ▽▽▽旅館 1泊2日 ¥18,800
6位	★★★★☆	愛媛 ☆☆☆温泉 □□□ホテル 1泊2日 ¥15,800

図5 温泉がある宿の満足度評価ランキング

解答 **ケ**…① **コ**・**サ**…③・④

# 高校入試 2023～2024

## 2023年度高校入試の全国的出題傾向！

教科	今年の入試の特徴	難易度(昨年と比較)	その他注目したい点
数学	「四分位範囲と箱ひげ図」の出題が早くも定番化し、出題県数は21→42と倍増。同じく新出内容の「反例」「累積度数」なども散見されるように。	関数や図形は高難度の問題が減り、シンプルな典型題が多く見られた。基本問題への比重が全国的に高まっている印象。	問題構成は県ごとにほぼ固定化され、会話形式や日常生活が題材の問題も含めた目新しい問題は減りつつある。思考力問題は「データの活用」「1次関数」「規則性」が大半を占める。
英語	文中に使用される単語の難化が顕著。新出英文法「仮定法」「現在完了進行形」「原形不定詞」は9割以上の県で用いられ、設問に絡めた出題も増えてきた。	テーマ性のある英文が増えたことや、設問は英文の内容把握がメインになったこともあり、全国的に急速に難化が進んでいる。	グラフや表、図版など資料の読み取りを伴う問題が年々増加。英作文はメールへの返信や会話の空所補充などの日常生活系と、課題解決につながる意見作文の2つが主流となっている。
国語	会話文や図版等の資料を読み取る大問を出題した県は5割を超えた。説明的文章の題材は今年も“哲学”・“科学”・“思考の仕方”が目立つ。	どの県も問題構成に大きな変化はなく、難易度も比較的安定傾向。説明的文章は題材によって難易度が変動。	2025年度の共通テストから実用文の大問が新設されることになったため、高校入試でも出題の増加が見込まれる。未出の県は対策を検討する必要あり。
理科	新出内容の「イオン化傾向」「ダニエル電池」は21府県で出題され、出題開始から2年で34都府県が既出に。思考力を問う、設定が凝った問題は減少傾向。	全国的に知識重視傾向が強まった印象。正確な知識の定着や活用を問う記述問題が増え、一部の県では難化が進行。	会話・レポート形式の出題や資料の増加は全国的に一段落し、問題構成は落ち着いてきたが、実験関連の思考力問題の難度は上がっているため、実践的な問題への対応は必須。
社会	「円安」「成人年齢引き下げ」などの時事的な内容の出題が多く見られた。教科書で重点的に扱われている領土に関する問題は地理・歴史での出題が増えつつある。	問題構成は各県とも固定化され、地理や公民の難易度は落ち着いている。一方で、歴史の近現代史は年々難化している印象。	資料は多様化し分量も増えているが、“資料を読み取るだけ”の問題は減り、“資料+知識”が問われる傾向が強まっている。公民では時事問題に絡めてSDGsを扱う問題が定番に。「マイクログレジット」などの新出用語にも要注意。

# 高校入試の全国的傾向 数学編

①比・割合＝ の定着

②作図に図形の知識

福岡県 大問 2

〈正答率〉 17.4%

(1) あめは、定価の20%引きの $a$ 円で売られている。このとき、あめの定価を $a$ を用いた式で表せ。

解答  $\frac{5}{4}a$ 円

③関数は中位→上位へのカギ

大阪府 B 大問 2

〈正答率〉 36.7%

(4) 関数  $y = \frac{10}{x}$  について、 $x$ の値が1から5まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

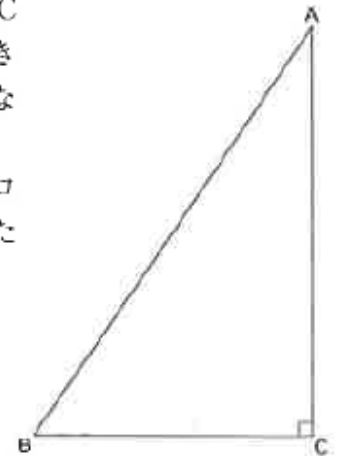
解答  $-2$

岩手県 大問 5

〈正答率〉 35%

次の図の直角三角形ABCで、辺ABを底辺とするときの高さを表す線分を作図しなさい。

ただし、作図には定規とコンパスを用い、作図に使った線は消さないでおくこと。



解答 略

公式や定理の原理



# 高校入試の全国的傾向 数学編

これぞ、統計資料のフルコース！  
今後の展開に注目の「データの活用」！

〈正答率〉

1 67.4% 2 (1) 62.6% (2) 29.1%  
3 ① 96.5% ② 85.9% ③ 51.3%  
④ 46.9% ⑤ 64.2%

④

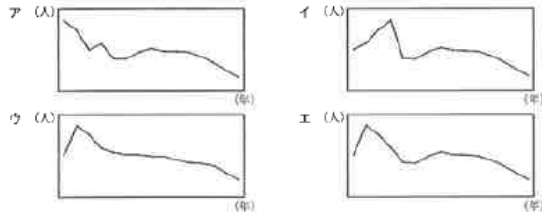
## 鹿児島県 大問3

国勢調査(1950年～2020年)の結果をもとに表や図を作成した。次の1～3の間に答えなさい。

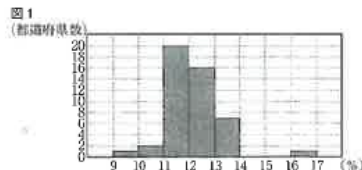
1 表は、鹿児島県の人口総数を表したものである。表をもとに、横軸を年、縦軸を人口総数として、その推移を折れ線グラフに表したとき、折れ線グラフの形として最も適当なものを下のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年
人口総数(人)	1804138	2044112	1963164	1853541	1729150	1723802	1784629	1819270

年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
人口総数(人)	1797824	1794224	1786194	1753179	1705242	1648177	1386256

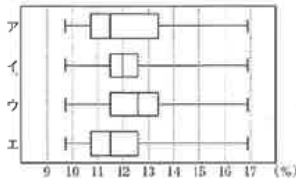


2 図1は、2020年における都道府県別の人口に占める15歳未満の人口の割合を階級の幅を1%にして、ヒストグラムに表したものである。鹿児島県は約13.3%であった。次の(1)、(2)の間に答えよ。



(1) 鹿児島県が含まれる階級の階級値を求めよ。

(2) 2020年における都道府県別の人口に占める15歳未満の人口の割合を箱ひげ図に表したものと、最も適当なものを右のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。



3 1960年から2020年まで10年ごとの鹿児島県の市町村別の人口に占める割合について、図2は15歳未満の人口の割合を、図3は65歳以上の人口の割合を箱ひげ図に表したものである。ただし、データについては、現在の43市町村のデータに組み替えたものである。

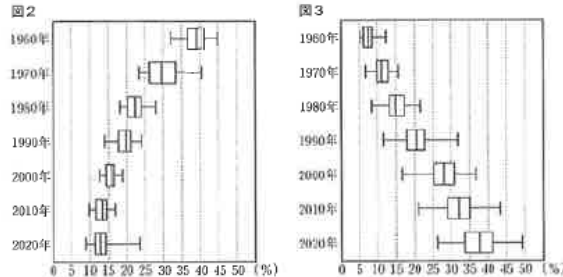


図2や図3から読みとれることとして、次の①～⑤は、「正しい」、「正しくない」、「図2や図3からはわからない」のどれか。最も適当なものを下のア～ウの中からそれぞれ1つ選び、記号で答えよ。

- 図2において、範囲が最も小さいのは1990年である。
- 図3において、1980年の第3四分位数は15%よりも大きい。
- 図2において、15%を超えている市町村の数は、2010年よりも2020年の方が多。
- 図3において、2000年は30以上の市町村が25%を超えている。
- 図2の1990年の平均値よりも、図3の1990年の平均値の方が大きい。

ア 正しい    イ 正しくない  
ウ 図2や図3からはわからない

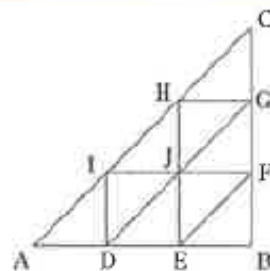
解答 1 イ 2 (1) 13.5% (2) イ  
3 ① イ ② ア ③ ウ ④ ア ⑤ ウ

- ・高校から移行
- ・大学入試頻出
- ・読解力
- ・記述でも
- ・原理の理解

# 高校入試の全国的傾向 数学編

## 和歌山県 大問1

〔問5〕  $AB=BC$ の直角二等辺三角形 $ABC$ がある。右の図のように、辺 $AB$ を3等分する点を $A$ に近いほうから $D$ 、 $E$ 、辺 $BC$ を3等分する点を $B$ に近いほうから $F$ 、 $G$ 、辺 $CA$ を3等分する点を $C$ に近いほうから $H$ 、 $I$ とし、それぞれ点を結ぶ。また、線分 $EH$ と線分 $FI$ の交点を $J$ とする。



次の(1)、(2)に答えなさい。

(1)  $\triangle ADI$ と合同な三角形のうち、平行移動だけで $\triangle ADI$ の位置に移るものは $\triangle ADI$ 以外にいくつあるか、求めなさい。

(2)  $\triangle DEJ$ を $\triangle GHJ$ の位置に移す方法を次の2通り考えた。

次の「ア」にはあてはまる数を、「イ」にはあてはまる直線を答えなさい。

方法1

$\triangle DEJ$ を点 $J$ を中心に「ア」度回転移動させる。

方法2

$\triangle DEJ$ を $\triangle JFG$ の位置に移るように平行移動し、さらに直線「イ」を対称の軸として対称移動させる。

解答

(1) 5個

(2) ア 180 イ  $GJ(GD \cdot JD)$

## 盲点

①頻出でない内容

②新出「逆」「反例」

③ 系

④規則性

# 高校入試の全国的傾向 英語編

〈正答率〉 2.2%  
〔53.0% (部分正答)〕

## 栃木県 大問 5

7 英語の授業で、「今後、服を手放す際に、どのような手段を選ぶか」について、短いスピーチをすることになりました。それに向けて、次の〔条件〕に合うよう、あなたの考えを書きなさい。

- 〔条件〕 ①下の  内の四つの手段から一つを選ぶこと。なお、( )内の例を参考にして書いてもよい。
- ②なぜその手段を選ぶのかという理由も書くこと。
  - ③まとまりのある5文程度の英語で書くこと。

- ・ 売る (例：フリーマーケットやオンラインで売る)
- ・ 他の人にあげる (例：兄弟姉妹や友だちにあげる)
- ・ 寄付する (例：慈善団体に寄付する)
- ・ リサイクルに出す (例：リサイクルのためにお店に持って行く)

### 解答例

I will bring my used clothes to a shop near my house. I know the shop collects used clothes and recycles them. Now, I just throw away the clothes I don't need because it is an easy way. However, I think I should stop it because my small action can save the earth. I want to be kind to the environment.

①新出文法  
仮定法、  
原形不定詞  
現在完了進行形

②英作文  
意見＋根拠  
課題解決型

③テーマ型

# 高校入試の全国的傾向 英語編

## 2024 テーマが旬！面白すぎる英語長文！

出題県	問題番号	内容内容
北海道	大問5	ポジティブな方法で人の行動様式を変える「ナッジ(nudge)理論」
岩手	大問8	偉大な発見につながる「セレンディピティ」を引き起こすにはどうすればよいか
福島	大問4	デジタル教科書の広がり、および紙の教科書との利用のバランスを考える
石川	問4	高齢者の免許返納問題と高齢者が住みやすい街づくり
山梨	大問4	日本発祥の「スポゴミ」というスポーツ競技はどのようなものか
奈良	大問3&5	3 ラウンドアバウト(環状交差点)のしくみ 5 アースアワーの世界への広がり
岡山	大問5	月での植物工場に関する研究の現状と地球での食糧問題とのつながり

①長文テーマ型  
身近 ⇔ 世の中

②単語難しい  
donate、endangered、  
sustainable、cause等

③複雑な文法

# 高校入試の全国的傾向 英語編

## 秋田県 大問5(2)

次は、中学生の大和(Yamato)が英語の弁論大会で、廃校を実際に活用した事例について述べた内容です。これを読んで、①～⑤の問いに答えなさい。

I heard from my parents about the Cherry Blossom Festival in our city. They said the festival stopped before I was born for two reasons. Young people lost interest, and our city didn't have enough money. I felt sad when I heard about it. I wanted to make our town active again.

One day, when we talked about a way of using closed schools in our English class, I remembered my elementary school. It is closed now, and has many cherry trees around it. In my presentation, I said, "I think that we can use the closed school for the Cherry Blossom Festival. The festival helps young and old people meet and understand each other better, and it makes their relationships stronger."

Our English teacher was interested in my speech. She introduced my idea to the other teachers. Some of them were skeptical because the idea was not clear enough. But as we talked, they thought my plan was worth trying. She sent an e-mail to City Hall. A few weeks later, Mr. Kudo, a person who works at City Hall, visited our school and said that he liked my idea. He agreed to use the school building for the festival. He used the internet to share my idea. Then, he got many positive comments. People seemed excited.

On the festival day, the closed school was full of energy because people of all ages came together. At the beginning, I said on the stage, "Thank you for coming today. We can have this festival with the help of many people. Let's enjoy this wonderful festival."

The festival was successful. Elderly people made local dishes in the cooking classroom. Local musicians did wonderful performances in the gym. People were satisfied with both the dishes and the performances. They were talking and laughing under the cherry blossoms. After the festival, many people said that the event reminded them of their school days. Everyone was already looking forward to the festival next year.

We learned how one voice can make all the difference. People who have the same interest will help us. So, we can get over difficult challenges that we cannot do alone. I will say, "( ) is really important."

(※以下スペースの都合上①～⑤の設問うち④⑤のみを掲載)

④ 本文の内容と合っているものを、次のア～オから2つ選んで記号を書きなさい。

- ア Yamato joined the local festival in his city when he was two years old.
- イ Yamato's English teacher went to see Mr. Kudo to talk about her plan.
- ウ Mr. Kudo used the internet to help Yamato collect enough money.
- エ People enjoyed the musical performances and the local dishes at the festival.
- オ Some people remembered their childhood thanks to the festival.

⑤ 本文の内容から判断して、本文中の( )に当てはまる最も適切な語句を、次のア～エから1つ選んで記号を書きなさい。

- ア Following your friends
- イ Talking with people in need
- ウ Telling your own opinions
- エ Apologizing for the troubles

①長文テーマ型  
身近 ⇔ 世の中

②単語難しい  
donate、endangered、  
sustainable、cause等

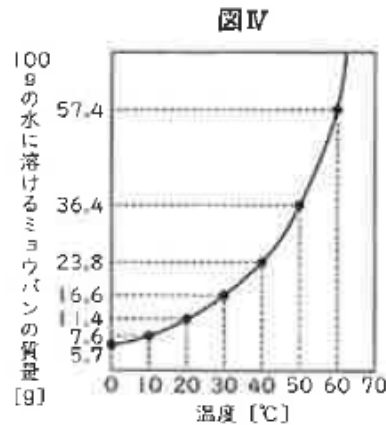
③複雑な文法

④長い

# 高校入試の全国的傾向 理科編

## 岩手県 大問 4

(7) ⑦について、天然の水晶は、地下で長い時間をかけてできた結晶です。結晶ができるようすを調べるため、ミョウバンを用いて次のような実験を行いました。



ミョウバンを60℃の水40.0gにとかして飽和水溶液をつくった。この飽和水溶液を20℃までゆっくりと冷やしたところ、大きなミョウバンの結晶ができた。

このとき、ミョウバンの結晶は何gできますか。小数第1位まで求め、数字で書きなさい。ただし、ミョウバンの溶解度曲線は図Ⅳのとおりとします。

解答 18.4g

〈正答率〉 20%

①難化しやすい

②計算(補助あり)

③情報処理力

# 高校入試の全国的傾向 理科編

読んで、考えて、解く！

“知識の活用”のバリエーションは年々豊富に！

## 鳥根県 第5問題

問2 吉田さんは、吸盤が平面にはりつくことに疑問をもち、次の仮説2を設定して、実験2を行った。

仮説2 吸盤の  $X$  が大きいほど、吸盤がはずれるのに必要な  $Y$  が大きくなるだろう。

### 実験2

操作1 表2のような3種類の吸盤を用意した。

操作2 実験室の気圧を測定した。

操作3 図3のように、軽いふくろをとり付けた吸盤を机の下にはりつけた。

操作4 質量50gのおもりをふくろに入れていき、吸盤が机からはずれたときのおもりの個数と力の大きさを、それぞれ1回だけ調べた。

結果 この実験の結果は、表3のようになった。

表2




吸盤	A	B	C
			
	約2 cm	約3 cm	約4 cm
平面にはりついたときの吸盤の面積	0.0003 m <sup>2</sup>	0.0007 m <sup>2</sup>	0.0013 m <sup>2</sup>

図3

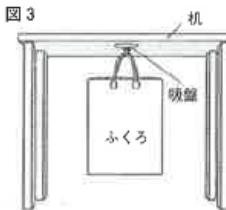


表3

吸盤	A	B	C
実験室の気圧 [hPa]	998	998	998
吸盤が机からはずれたときのおもりの個数 [個]	38	52	162
吸盤が机からはずれたときの力の大きさ [N]	19	26	81

- 仮説2の  $X$ 、 $Y$  にあてはまる適当な語句をそれぞれ答えなさい。
- 吉田さんは、同じ学級の前田さんから「吉田さんが行った実験の結果では、測定値が足りないので仮説が正しいことを十分に判断できません。」と意見をもらった。どのように改善すればよいか、具体的な操作を答えなさい。
- 吉田さんはその日のうちに実験を改善して行い、その結果をもとにして次のように考えをまとめた。 $Z$  にあてはまる語句を答えなさい。

実験の結果から、仮説2が正しいことがわかった。このような結果になるのは、吸盤の面積によって、 $Z$  が吸盤をおす力が変化したためであると考えられる。

- 別の日に、吉田さんが改善した操作でもう一度実験を行うと、どの吸盤も机からはずれたときのおもりの個数が、前に行った実験の結果より増えた。その理由を答えなさい。

解答

- $X$  面積  $Y$  力の大きさ
- 吸盤A、B、Cのそれぞれについて、実験の回数を増やし、その平均を求める。
- 空気
- 実験室の気圧が998hPaより高く、空気が吸盤をおす力が大きくなったから。

# 高校入試の全国的傾向 社会編

〈正答率〉19.3%

## 宮城県 第三問

5 下線部⑤について、真一さんは、18世紀以降の江戸時代の農村は、豊かな農民がいる一方、小作人となる農民が増えるなど、農村内の経済的格差が拡大したことを知り、資料A、Bを作成しました。18世紀以降の江戸時代の農村において、小作人となる農民が増えた理由を、資料A、Bをもとにして、簡潔に述べなさい。

### 資料A 18世紀ごろの農村について

- 備中ぐわや千歯こきなど農具が改良されるとともに、農民が農具を購入するようになった。
- 農民は、綿花や紅花などの商品作物を生産し、それを売ることで、貨幣を手に入れることができた。
- 商品作物をつくるためには、干鰯<sup>ほしほ</sup>や油かすなどの高価な肥料が必要であった。

### 資料B 18世紀後半のある農民のおもな支出

農具代	銀	491匁
肥料代	銀	2,077匁
生活費	銀	552匁
その他	銀	730匁
支出合計	銀	3,850匁

〔注〕匁(もんめ)は銀貨の単位である。  
(西成徳史!より作成)

**解答例** 農具や肥料の購入で、農業に貨幣が必要になり、商品作物の生産などで必要な貨幣を得られなかった農民が、土地を手放したから。

## ①記述オンパレード

単純な説明、因果関係、資料読み取り、資料＋知識

## ②近現代史は年々難化

## ③資料読み取り&長文



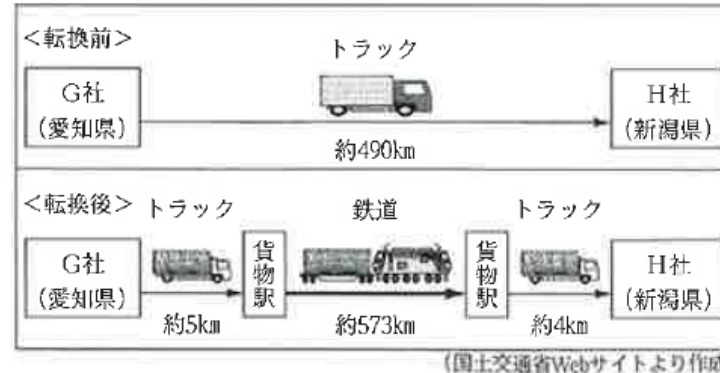
# 高校入試の全国的傾向 社会編

〈正答率〉46.3%

## 奈良県 大問4

(6) 健太さんは、下線部Fのうち、国土交通省が推進する取り組みを調べた。資料Ⅲは、その取り組みにもとづく、H社がG社から原料を購入する際の輸送方法の転換を示した図である。資料Ⅳは、2021年におけるトラック運転者と全産業従事者の平均年間労働時間を比較したものである。資料Ⅲに示す輸送方法の転換が、働き方改革の観点から注目されているのはなぜか。その理由を、資料Ⅲ、資料Ⅳを参考にして、簡潔に書け。

【資料Ⅲ】



【資料Ⅳ】

	平均年間労働時間
トラック運転者	2,512時間
全産業従事者	2,112時間

(厚生労働省Webサイトより作成)

### 解答例

輸送の一部を鉄道に置き換えることで、トラック運転者の長時間労働の解消につながるから。

## ①公民

### 具体的な時事テーマや身近なこととドッキング

公共の福祉、マイクロレジット、環境アセスメント、ユニバーサルデザイン、ワーク・ライフ・バランス 等々

# 高校入試の全国的傾向 社会編

〈正答率〉 13.5%

## 三重県 大問 5

(7) G 班の学習課題について、G 班では、政府開発援助(ODA)について調べ、資料を集めた。資料 15 は、政府開発援助についてまとめたものの一部、資料 16 は、先進国(29 か国)における政府開発援助額の順位を示したもの、資料 17 は、日本の政府開発援助額と日本の国民総所得(GNI)を示したものである。日本の政府開発援助額には、どのような特徴があるか、資料 15、資料 16、資料 17 から読み取れることにふれて、書きなさい。

〈資料 15〉

政府開発援助とは、先進国(29 か国)の政府が、発展途上国の経済や福祉の向上のために、さまざまな技術の協力や資金の援助を行うことです。国際連合は、先進国の政府開発援助の目標額を、国民総所得の 0.7%としています。

**解答例** 政府開発援助額は上位だが、国際連合の目標額より少ない。

〈資料 16〉

順位	国名
1	アメリカ
2	ドイツ
3	イギリス
4	日本
5	フランス
6	スウェーデン
7	オランダ
8	カナダ
9	イタリア
10	ノルウェー
	その他 19 か国

〈資料 17〉

日本の政府開発援助額 163 億ドル
日本の国民総所得 51,564 億ドル

〔注：数値は 2020 年のもの〕  
(資料 15、資料 16、資料 17 は、  
外務省 Web ページから作成)

①社会でも計算(比・割合)

②公式の根拠

③社会的な見方

# 高校入試の全国的傾向 国語編

〈正答率〉問二 21.7% 問三 7.8%

北海道 大問四

## テーマ 方言のもつ力

2班 高木・小林・坂本

### 1. ①

「地域の魅力」について考えるため、地域に特有の言葉である方言に着目した。近隣のX市が方言を観光PRに活用していることを知り、その取り組みについて詳しく調べることになった。

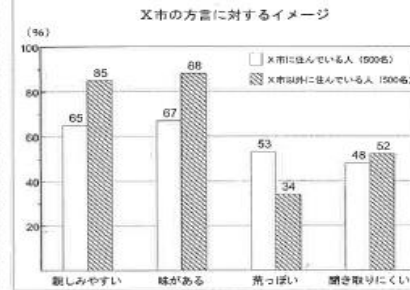
### 2. ②

- ・X市役所のホームページの閲覧。
- ・X市役所観光課職員へのインタビュー。

### 3. ③

- (1) 方言を観光PRに活用しようとした背景
- ・観光課で「X市の魅力」についてアンケートを実施した。
  - ・アンケート項目の一つである「X市の方言に対するイメージ」について、観光課の職員が予想していたものと異なる結果が得られた。
  - X市の方言は観光資源になり得ると気付いた。
  - ※グラフ（X市役所のホームページより引用）を参照。
- (2) 活用例
- ・方言によるPR動画を作成し、インターネットで公開した。
  - ・地域の特産品に方言を生かしたキャッチコピーを付けた。
- (3) 成果
- ・方言によるPR動画や、特産品に方言でキャッチコピーを付けたことが、インターネットやテレビなどで話題となった。
  - X市への観光客数が前年度よりも増加した。

グラフ



### 4. 考察

#### 5. 参考資料

「X市の魅力調査」X市役所 <https://www.....> ○年○月○日閲覧

次は、中学生の高木さんが、総合的な学習の時間の「地域の魅力についてをまよう」という單元で、同じ班の小林さん、坂本さんとともに、自分たちで設定したテーマについて調べ、レポートにまとめたものです。これを読んで、問いに答えなさい。

①複数の文章から

②考察をふまえて

③実用文

④古文漢文  
複数か鑑賞文付き

言語を題材とした問題は毎年複数の県で出題されています。北海道のサンプル問題は「方言のもつ力」を題材としていますが、中学生のレポートをもとに展開されている点が目新しいと言えるでしょう。また、従来の作文問題であれば参考資料として用いられることが圧倒的に多かったグラフ資料について、問二の条件2では、「グラフの内容を根拠にして」書くとしている点も、実用文の読み取りの観点を重視した新傾向問題と言えます。また、問三は文字数が100字程度とやや多めですが、作文ではなく、(B)の内容を踏まえた(A)の書き換えである点も注目したいポイント。書き換え問題は作文と比べると採点基準が明確で、正解・不正解の判別がしやすいという利点があります。(B)の内容を踏まえることで読解力も問うことができ、求められる方に全方位から対応できています。

作文問題の方向性が急に大きく変化することは考えにくいですが、サンプル問題のような方向性の実用文の読み取りは今後増えるものと考えられます。文章の要約力や資料の読み取り力是他教科の入試対策にもつながるため、積極的に取り組んでおきたいところです。

### 4. 考察

X市では、方言を観光PRに活用したことで、観光客数が前年度よりも増加した。こうした活用例や成果から、方言には、「親しみやすい」や「味がある」といったイメージがあることがわかった。

#### (A) 下書き

〔高木さん〕「4. 考察」の下書きを書いたんだけど、なんか上手く書けなくて、どうすればいいかな。  
〔小林さん〕「X市の方言の観光PRへの活用について、もっと具体的に書いた方が、観光客数が増えた理由がわかりやすいよ。」  
〔高木さん〕「わかった。二文目はどうかな。」  
〔小林さん〕「考察」だから、二文目はX市の方言の観光PRへの活用例や成果から、自分が考えたことを書く必要があると思うよ。  
〔坂本さん〕「下書きに書いている方言のイメージは、観光課の方が行ったアンケートの結果だね。それを高木さんが読んで、レポートのテーマである「方言のもつ力」について、自分で考えたことを書くっていいんじゃないかな。」  
〔高木さん〕「そうか。じゃあ、方言にはどんな力があるかということについて、地域の魅力と関連付けて書いてみるかな。なんか書けそう気がするよ。」

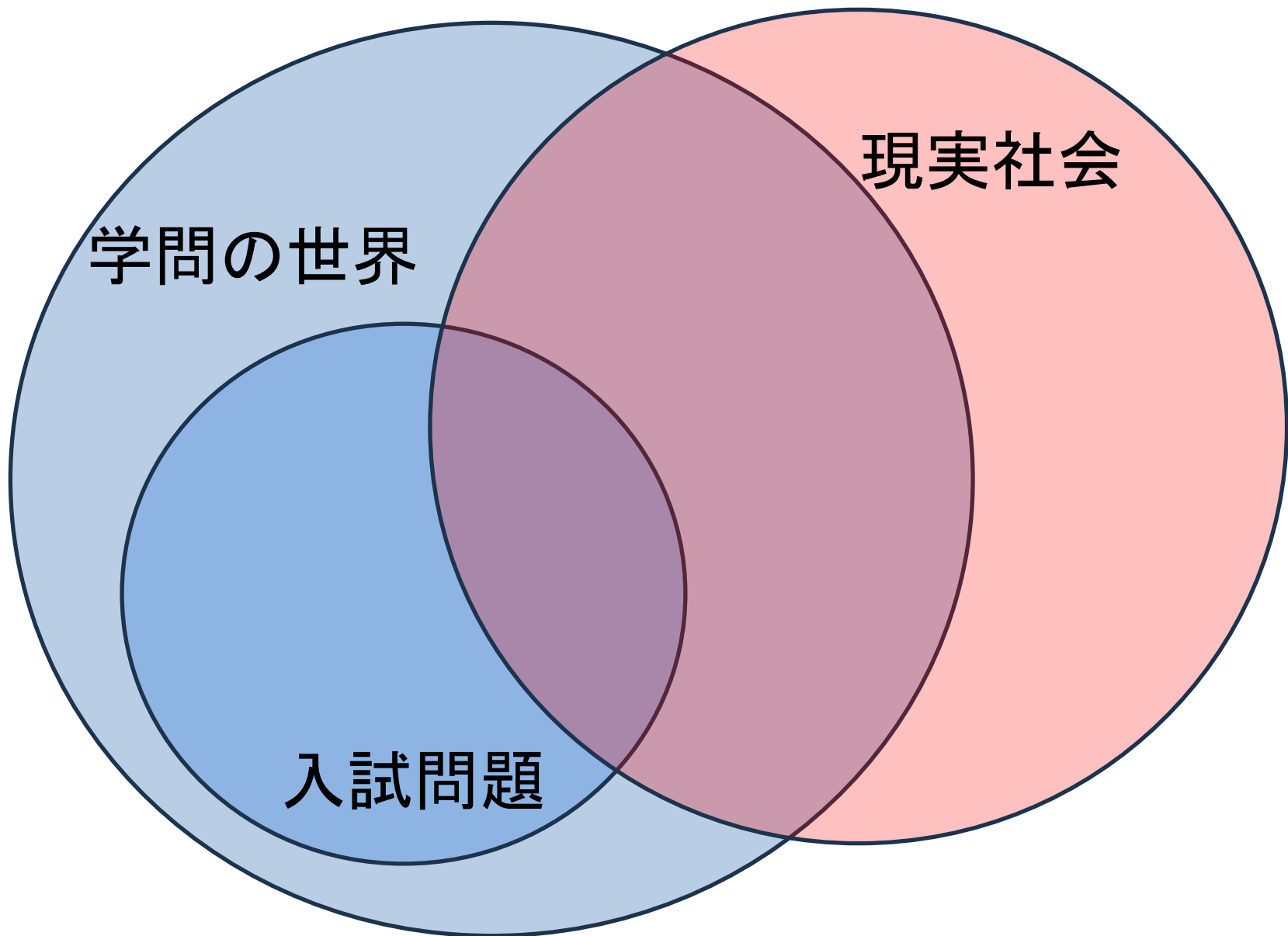
#### (B) 話し合いの場面

問一 (略)

問二 ―― 練「X市の方言は観光資源になり得る」とありますが、X市役所観光課の職員がそのように気付いた理由について、次の条件1～3にしたがって書きなさい。  
条件1 解答欄に示した表現に続けて、「文で書くこと」。  
条件2 グラフの内容を根拠にして書くこと。  
条件3 グラフの内容を踏まえて、「X市以外に住んでいる人」を比較して書くこと。

問三 次は、「4. 考察」について、高木さんが書いた下書き(A)と、それについての班での話し合いの場面(B)です。話し合いの内容を踏まえ、(A)を百字程度で書き直しなさい。ただし、二つの文で書くこと。

# 総括の前に



# 意識してほしいこと～幼児・低学年

①基本的な生活と生活習慣

②

③目標は下げずに を付ける

④寺子屋の復習を、家で遊んでいるか

・粘り強く考える

・いろいろなやり方で

・「なぜ？」・「どうやった？」・調べる

→ × 答え ○ 、 の基本

# 意識してほしいこと～高学年・中1中2

- ①基本的な生活習慣
- ②                   等を把握
- ③基本的な勉強習慣→学校・塾・定期テストのリズム
- ④お家での話題

自分で計画的に勉強を組み立て始める。

資料等を活用して調べる習慣

「                   」と「                   」の区別

責任(=                   こと)を大切に

# 意識してほしいこと～高学年・中1中2

補足（漢字や暗記方法、定期テストの勉強法）

①わからないところを発見

②わからない・自信が無いところを調べる

③②部分を反復

確認：自分でテストをする

セカンドステップ：重要度と緊急度のマトリックス